

指定管理者管理運営状況評価

1 概要

(1) 施設名称

施設名	県立水郷小見川少年自然の家
指定管理者	小見川フィールズパートナーズ
指定管理期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
評価対象年度	令和元年度
第三者評価の有無(今回)	無
施設所管課	教育庁教育振興部生涯学習課

(2) 施設の設置目的等

設置目的	少年自然の家は、団体生活を通じて少年を自然に親しませ、少年の健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理者が行う業務の範囲	①少年の団体生活訓練に関すること。 ②少年の自然観察、自然探求その他の自然に親しむ学習活動の指導に関すること。 ③少年の体育、レクリエーション及び野外活動の指導に関すること。 ④少年教育指導者の研修に関すること。 ⑤前各号に掲げるもののほか、少年自然の家の目的を達成するために必要な業務。

(3) 施設の運営状況

年度	利用者(人)	事業費等の内訳(千円)					
		指定管理料(A)	その他維持管理費(B)	利用料金(C)	事業費総額(A+B+C)	使用料等県収入(D)	県の収入(D-A-B)
29	56,758	99,360	3,443	8,403	111,206	35	-102,768
30	55,722	99,360	4,118	8,149	111,627	35	-103,443
元	52,858	100,280	7,587	8,332	116,199	35	-107,832

※その他維持管理費…維持補修費、委託料、工事請負費、備品購入費(指定管理料に含まれるものを除く)

2 評価結果

(1) 管理運営状況評価

評価項目	評価	評価理由等
管理業務の実施状況に関する事項	施設の設置目的・法令等の遵守等	A ・法令等を遵守し、施設の設置目的に沿った運営を心がけている。 ・目標に対する評価が適切に実施され、それが施設の運営に生かされている。
	安全性の確保	A ・危機管理マニュアルがよく整備されており、安全に関する職員の意識を高めている。 ・利用者が安全に活動できるように、リスクマネジメントの資格を取得している職員が多く配置されている。
	適切な管理運営	A ・計画的に清掃業務を行い、利用者が気持ちよく活動できる場の提供ができています。 ・施設の利用案内を示すホームページが定期的に更新され、

	適切な財産管理	S	<p>利用者にわかりやすく広報されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的な保守点検に基づき、施設・設備の維持管理が適切に行われている。
事業の企画運営に関する事項	事業の実施 (必須事業)	A	<ul style="list-style-type: none"> 概ね良好である。 多くのボランティアを有効活用し、事業展開をしている。
	サービスの向上 地域の連携等	S	<ul style="list-style-type: none"> 世界ボート協会の合宿の受入れをする等、新規の取組に尽力している。 地元市町村や、地域の企業・団体・学校との連携強化に努めている。
施設利用状況に関する事項 利用者数 稼働率 料金収入		A	<ul style="list-style-type: none"> 新たに Instagram と Facebook のアカウントを取得し、広報媒体としての利用を開始している。 利用料金収入の管理が適正になされている。
運営体制		A	<ul style="list-style-type: none"> 青少年教育施設の運営に必要な職員の育成について、研修等を通して適切に行っている。
収支状況 財務状況		A	<ul style="list-style-type: none"> 適正な収支決算がなされている。 新電力事業者と契約し、電気料金削減に努めている。
利用者意見の反映 利用者満足度		S	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートの結果を職員間で共有し、すぐに改善できるように努めている。 利用者満足度は約98%と高い値を示している。
総合評価		良好	<p>各項目の合計得点 23点 / 30点満点 (76.6%) 各項目の評価点数の平均点 2.3点</p>

(2) 特記事項

特に評価される点	<ul style="list-style-type: none"> 保守点検に基づき、施設・設備の維持管理が適切に行われている。 利用者の要望に対し、素早く対応し、よりよい施設を運営しようと努めている。
次年度に向けて改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の学習資源（例：黒部川）を生かした、より充実した体験活動プログラムの開発をすることが望まれる。 県に提出する書類（業務報告書等）の丁寧な作成が望まれる。
前年度評価で改善が望まれると指摘された点とその改善状況	<p>(改善が望まれるとされた点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設的环境整備の充実が望まれる。 閑散期対策等の具体策などを考え、宿泊室稼働率等の向上が望まれる。 法令等の理解を深め、保守点検を適切に実施することが望まれる。 <p>(改善状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> 玄関受付付近の整理、廊下の掲示物、屋外の樹木・芝生の管理等、施設内外の環境整備の充実を図った。 災害等の影響による利用者減少のため、宿泊室稼働率等の向上は図れなかった。 常駐の技術職員を中心に、適切な保守点検を実施することができた。

(3) その他

第三者評価におけるその他の意見	<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価は実施せず（平成30年度に実施）
-----------------	---